

「リーダー研修」報告

■□ 平成23年7月6日（水） 創立者村野山人翁の墓碑がある高野山に参詣する □■

6月24日（金）の「リーダー研修」事前指導では、参加者全員が、創立者村野山人翁の遺徳を偲び、往事を顧みるため、「村野山人翁小伝」（抜粋）を読み、山人翁の足跡を振り返ってもらった。

改めて本校創立の歴史を知って、遺訓「人は人のために尽くすを以て本分とすべし」の主旨を理解することになったのである。

この人なくんばこの学校もなかりしなる、創立者村野山人翁なくして学校の存在はないという認識は、生徒といえども共有したのではないかと感じるほど、高野山参詣の生徒たちの行動や態度は立派であり申し分がなかった。

山人翁も御参りに来た創立91年目の生徒や新任先生を見て、きっと、喜んだのではないかと思われた。

平成23年7月12日

副校長 柏木富士男

今回は、リーダーシップ研修ということで副校長を団長とする生徒38名、教員12名の計50名で高野山へ創設者である村野山人翁の墓所へ参拝に行きました。天候にも恵まれ、すこし暑いぐらいでした。出発式では校長先生による挨拶がありました。生徒たちは、話に耳を傾け今回の研修の目的を確認していました。その後、バスに乗り込み多くの先生に見送られながら出発しました。バス内では村野山人翁について特集されている番組を見ました。改めて、村野山人翁の偉大さを知ることができました。途中休憩をはさみ、約3時間で高野山奥の院入口に到着しました。高野山は標高が900mほどあるためか少し涼しく感じました。ここからは徒歩で村野山人翁の墓標に向かいました。参道を入ると普段とは違う空気を感しました。とても神聖な場所に足を踏み入れたような感じがしました。また、高野山奥の院には多くの著名人・歴史上の偉人の墓所も多くあり、生徒たちも驚きや感銘を受けていました。墓石の形もいろいろありロケットの形をしたものを始め犬や人の形をしたものもありました。普段訪れる墓所とは違う印象を受けました。村野山人翁の墓標の前では生徒一人一人が御焼香をして行きました。生徒たちの様子を見てみると、これからリーダーとして頑張っていく決意をしているように感じました。その後、高野山をひらいた弘法大師の御廟に向かいました。さらに奥に進んでいくと今まで以上に空気が澄んでいるように感じられました。御廟でも手を合わせ、弘法大師に対して敬意を表しました。幸い雨に合うこともなく無事参拝を終えました。その後、昼食をとり学校へ戻ってきました。終始生徒たちは村工生として自覚ある行動をしていました。この研修を通して、生徒たちにはこれからリーダーとしてクラスを引っ張って行ってほしいと思います。今日の生徒たちを見てみるとこれから立派にリーダーとして成長していくと感じました。無事事故・怪我等なく研修が終了して良かったです。



と今まで以上に空気が澄んでいるように感じられました。御廟でも手を合わせ、弘法大師に対して敬意を表しました。幸い雨に合うこともなく無事参拝を終えました。その後、昼食をとり学校へ戻ってきました。終始生徒たちは村工生として自覚ある行動をしていました。この研修を通して、生徒たちにはこれからリーダーとしてクラスを引っ張って行ってほしいと思います。今日の生徒たちを見てみるとこれから立派にリーダーとして成長していくと感じました。無事事故・怪我等なく研修が終了して良かったです。

平成23年7月12日

文責 機械科 中川 美里・情報技術科 日下 健太